



7月に入ってから連日の猛暑がつづいて編集者は早くも夏バテ気味です。これからも まだまだ暑い日が続くそう。みなさんも体調には気をつけ下さいね。さて「こだわり瓦版」第7号は暑～い夏にピッタリのビールと酒屋さんの特集です。実は日本ビール発祥の地は横浜で、しかもこの商店街から歩いていけるような距離に記念碑などもありました。みなさんも散歩の途中に立ち寄られてみてはいかがでしょうか。



## 日本のビール

1870年(明治3年)米国人W. コーブランド氏が、横浜山手の“天沼”(現在「北方小学校」のある場所)に「スプリング・バレー・ブルワリー」醸造所を開設、日本で初めてビール醸造が開始されました。以後1907年(明治40年)に麒麟麦酒株式会社に事業が引き継がれ現在に至っています。

## 北方小学校

北方小学校は日本で最初のビール醸造所が作られた場所ということで、小学校の永井校長先生からも貴重なお話しをお聞きすることができました。

今小学校のある場所は醸造所が作られた頃、北方村天沼と呼ばれ、学校のあたりは池だったそうです。

当時は池の水をビールの冷却用に井戸水を醸造用に使ったという、ことで、今も校庭下には当時の貯水槽、敷地内に井戸が残っています。

写真下中央の井戸は、校外からも確認できますが、残念ながら井戸の水は、もう出ていないそうです。



## 麒麟麦酒開源記念碑

日本で初めてビールが醸造された地であり、同時に麒麟ビール発祥の地ということ記念して 1937年(昭和12年)キリン園公園内に建立された「麒麟麦酒開源記念碑」です



## ビール井戸



## 量り売り味噌



ビール・お酒・ワインと品揃え豊富な伊東酒店さん。お酒だけでなく、今ではめずらしい量り売りで買える味噌はお薦めの逸品です。二日酔いの日は特製のお味噌でシジミ汁ですね。

## 懐かしい看板



店内に懐かしい看板が飾られている亀屋酒店さんです。めずらしいのは、看板だけではなく、新潟の清酒“吉乃川”は品揃えも多く、遠くからのお客様も、たくさんいらっしゃるそうです。暑い夏に、冷酒っていいですよね。



## 亀屋酒店



「富久娘銀樽会」の楯や、手作りの陶製酒瓶などめずらしいものがならんでいる岩田屋酒店さん。写真の瓶は昭和8年に麒麟ビールから発売されたもので、当時1円20銭ほどで販売されていたそうです。今となつては貴重なものということで、大切なお宝ですね。